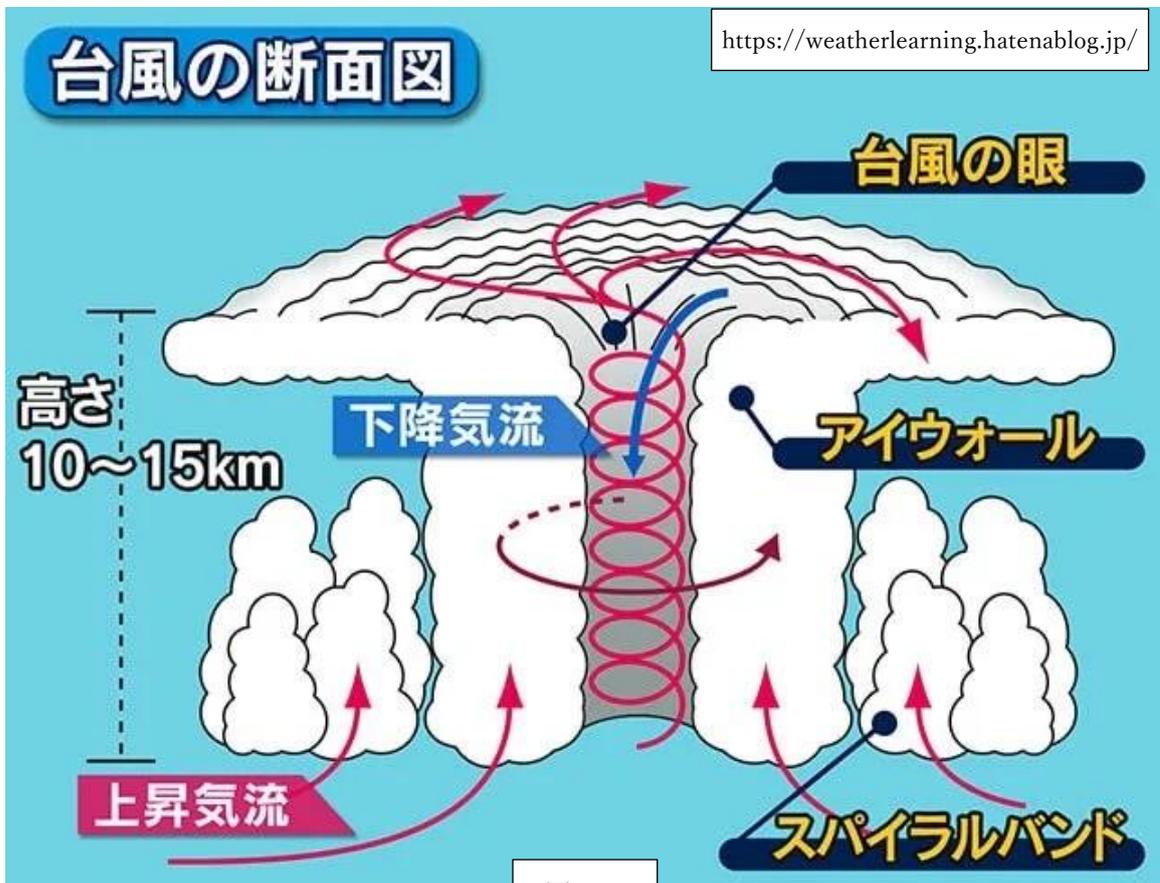


私は、数学や物理が好きでその世界の現象を踏まえて、私の生の精神構造を重ねて想像することを時々楽しんでいる。私の精神構造は図-1のとおり台風にも譬えている。

## 1. 台風



スパイラルバンドは内側のインナーバンドと外側のアウトバンドで構成される。

## 2. 陰陽相対（待）性自然原理

この世の森羅万象は、①発現、②分化、③発展を本領とする陽の原理と、反対方向の、①原点回帰、②制御統一、③全体調和を本領とする陰の原理が、陽中陰有り、陰中陽有りのせめぎ合いの顕現・成立なのである。その中でも健全な状態はホメオスタシス（homeostasis／自己調節機能による生体恒常性；外部擾乱・外界錯乱があったとしても、容易に混乱・破滅することなく一定に維持出来る能力のこと）の成せる自然界至高の技なのである。この動静は人間、個人においても、集団においても、社会においても、宇宙においても同じ状況である。

こういう大宇宙の調和を希求し、自ら実践して行く造化の妙を、私の敬慕・私淑する安岡正篤先生は、大いなる調和、大和精神とおっしゃられている、私はこの説を初めて読んだ時、幼児期赤心の心に原点回帰の身震いが生じた。何とも言い様がない、言い得て妙の大宇宙観である。

## 3. カオスの世界

図-1の構造を踏まえ、安岡先生の大和精神を重ねた私の精神状態を発展的に図-2の概念イメージとなる。外界（身の回り、周辺環境、宇宙）と意識層の接触点（最上部）に、および、無意識層との接触点（最下部）に呼吸口があり、外界と諸々の人間情報の入出力を行っている。その上下通気孔（私）を（見えない）「天地人貫流ストローポール」が貫立していると観想している。

意識層においては、通常の「心（認識や精神）・言（言葉や言語）・行（行動や習慣）」に伴う意識活動が「一極二元の三律構造ワンセット」を成して浮遊している。それらの意識活動は、安定と不安定、抑制と活性、振動と秩序の両極相を、偏在せず不規則に往来しながら、しかも発散せずに、渦巻きの性質・特徴を内蔵した分別知界の「<sup>(※1)</sup>ローレンツ・アトラクター」（二つの目）様相にある。

無意識層は、意識層から沈下して来た「一極二元の三律構造ワンセット」を量子化の処理を行い、宇宙との一体化へ繋ぐ。それらの活動は無分別智の一味一色一様の世界を意味する「<sup>(※2)</sup>リミット・サイクル振動」（一つの目）様相にある。

（※1）より複雑で予測不能なカオス的な振る舞いを見せるアトラクター（時間とともに変化していく状態が最終的に落ち着く領域の概念）をいい、気象現象など自然界の複雑な現象をモデル化するために用いられる。

（※2）より単純な周期的な振る舞いを見せるアトラクターをいい、電気回路や生物の心拍など周期的な振動現象をモデル化するために用いられる。

（※1・2）共通的には、非線形動的システムにおける重要な概念であり、自然現象や工学システムの理解に不可欠である。

私の性格は「彩色性多重人格」と自称するが、大好きな物理現象、「ローレンツ・アトラクターとリミット・サイクル」を心に据え、ここに砂糖水、塩水、醤油、オレンジジュース、牛乳、コーヒー、酢、日本酒、ウィスキー、ビールの10種類を混合した飲み物を飲んで見た、私は経験したことのない至高の美味を感じた、これが同人格の精神構造である。

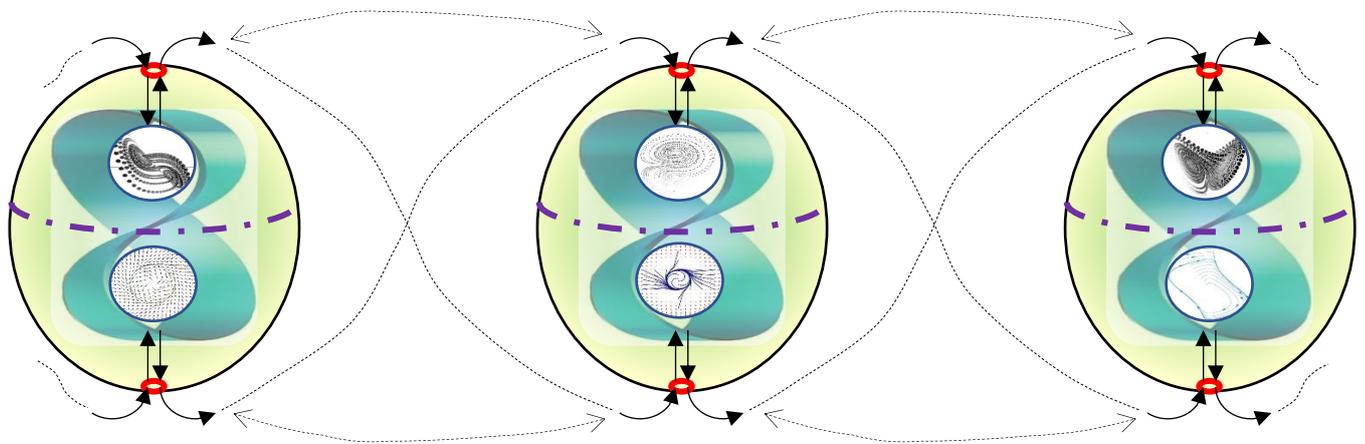
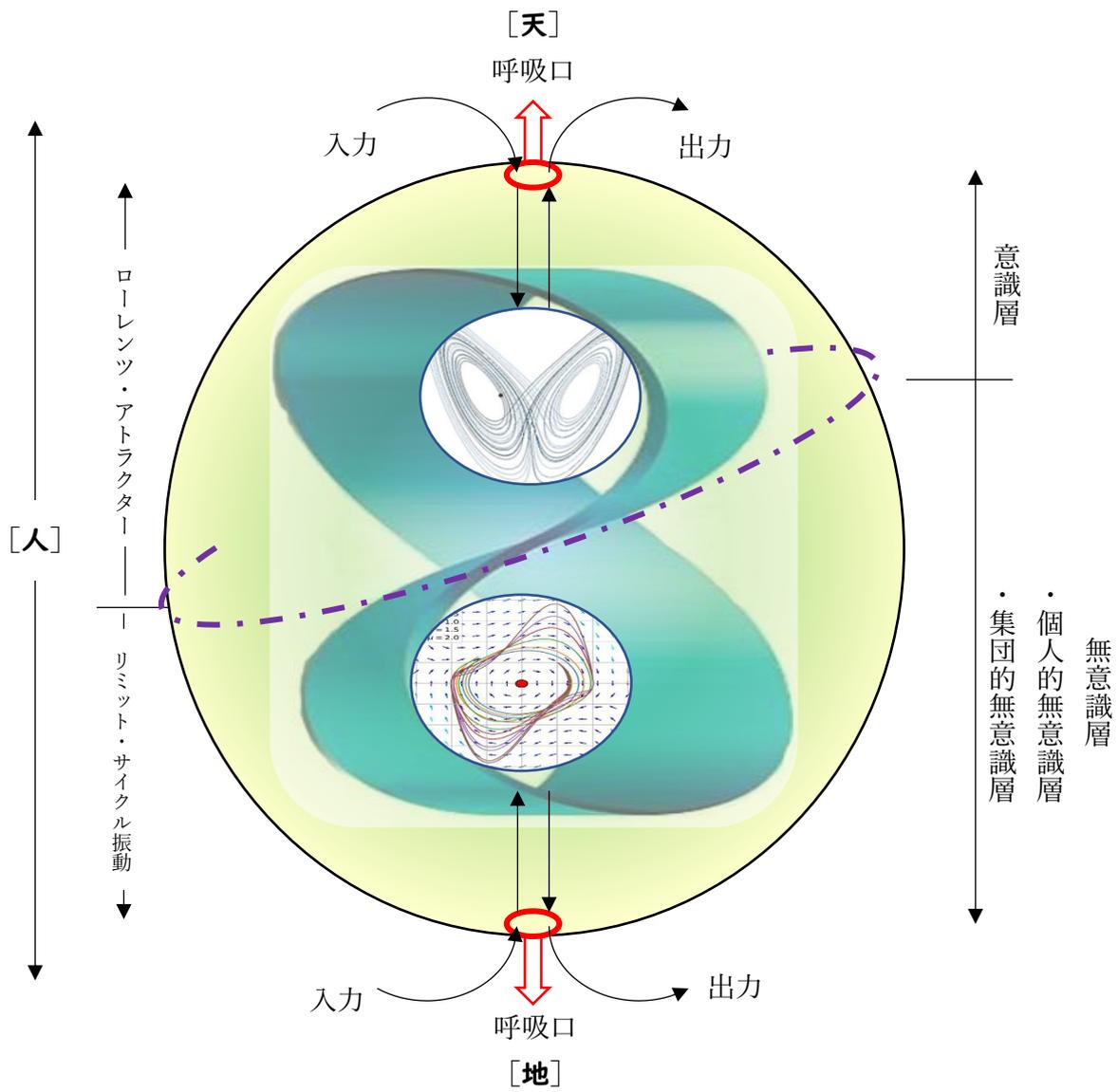


図 - 2

4. 2024(R6)年八世の台風 10 号（9 月 1 日に熱帯低気圧）の進路軌跡

図-3、近年にない稀に見る特徴を有し、非常に遅い速度で進行した「超ノロノロ台風」、かつ進路が複雑化したことである。様々な条件が複合して齎した結果である。威力ではなく、進路について、この台風 10 号を擬人化した上で私を重ねたい。様々な外部環境の中で、私なりに TPO・時処位に則し、最適解を持って進行したその結果がこの軌跡である。ある時点で台風の看板を潔く下ろしたのだ、決して美しくはない、しかし、どこか強靱なストローポールの存在を観想する。

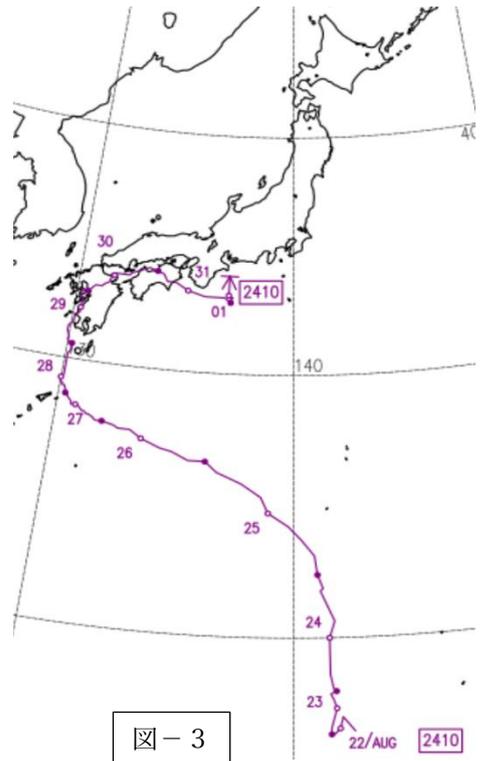


図-3

=====

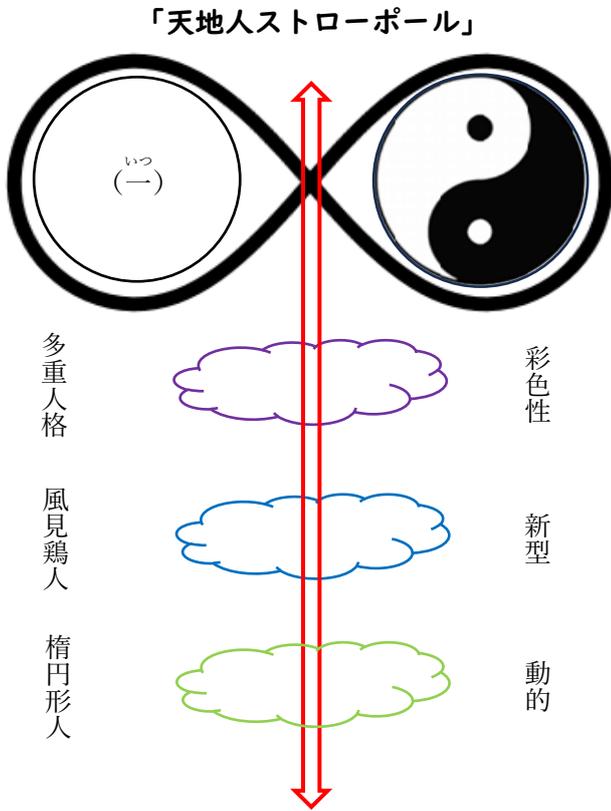


図-4

以上を合わせてシンプル化すると、図-4のと通りの「一極二元の三律構造ワンセットは「一と二の境界点」に居ることでもある。それを不安定と見るとすれば、それは思想信条がどちらかに凝り固まっている、偏頗・偏執していることの証左となる。私は一般常識では不安定と見える点に存在することはむしろ私にとって心地良い安定なのである。

自分のことを「彩色性多重人格」、「新型風見鶏人」、「Moving oval man（動的楕円形人）」と自称する心模様——掴み処がない雲のような様相——にあっても、見えないが「天地人貫流ストローポール（<sup>しん</sup>芯軸矢、<sup>びと</sup>一气通心）

貫精神的支柱)が(※)貫中久していることから、何の蒙昧も生じない。中心が二つある楕円形は数字の8に照応、和語のハは末広がりとして目出度いとされた数を横にした形は数学記号の無限大でもある。(※) 的を貫通する強い意志を持つて的中させ、その心を一過性にせず永続に繋げるのだという弓道精神の一つ。

還暦を過ぎ、後期高齢者に入った私は「人間デブリ」——デブリとはあの東京電力福島原子力発電所爆発事故で生じた放射能まみれのあらゆる瓦礫が固まった残骸様相のもの——を抱えて動けなくなった人間にはなりたくない、全身が「人間デブリ」漬けになった人間にはなりたくない。

こういう処が“お前は変人バカ”と言われる所以であろう。

(end)